

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【環境部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資源再利用を促進するためにストックヤードを設置した際に雪捨て場同様の固定資産税減免制度の導入と補助率の増強を図りたい。</li> </ul> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地球温暖化防止のための実行ある施策を実施されたい。</li> </ul>	<p>ストックヤードの固定資産税減免制度の導入につきましては、土地の所有状況や形態を調査しながら、減免について分析を行ってまいります。</p> <p>また、ストックヤードの助成につきましては、増設数が落ち着いている状況となっており、その原因を分析しながら、今後につきましても地域の要望に応えられるよう、予算確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部資源循環推進課）</p> <p>盛岡市地球温暖化対策実行計画に掲げる温室効果ガス削減には、市民の理解と協力が必要であることから、「盛岡市環境学習広場（エコアス広場）」や生出地域エコタウン事業の中心的施設である「ユートランド姫神」を活用して各種環境講座を開催するほか、環境パネル展、環境出前講座、環境啓発イベント、地域での懇談会等を引き続き実施し、啓発を図ってまいります。</p> <p>また、再生可能エネルギー率先導入として、公共施設に太陽光発電システム（31箇所、約614kW）やペレットストーブ（23箇所28台）の設置をしてきたほか、照明のLED化等省エネに向けた取組を継続して行ってまいります。</p> <p>市民への再生可能エネルギーの普及及び省エネ促進事業として、住宅用の太陽光発電システムについて、太陽光発電システム及び蓄電池と併せて平成28年度からホームエネルギーマネジメントシステム（HEMS）も補助対象としており、今後も再生可能エネルギーの効率的な利用を促進する補助制度を実施してまいります。</p> <p>また、再生可能エネルギー設備設置を検討している事業者につきましては、平成30年2月に定めた「盛岡市再生可能エネルギー発電設備の設置に関する指針」に基づく指導を行いながら、でき得る限りの支援を行うとともに、その取組を環境啓発事業等で広く市民に周知してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギー供給先の見直しについては、常にその効果を検証し、電気料金の削減が最も行われる方法で実施を行われたい。</li> </ul>	<p>電力供給の見直しにつきましては、市庁舎においては平成29年7月から、小中学校等においては平成30年2月から新電気料金に切り替えております。また、市立病院においてもプロポーザル方式により平成31年2月から切り替えることとなっております。</p> <p>今後につきましても、電気料金の削減額や再生可能エネルギーの導入割合の高さなど、その効果を検証しながら、引き続き供給先の見直しを行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エネルギーシフトをはかり、地産のエネルギー自給率の向上を図られたい。</li> </ul>	<p>循環型社会の構築に向けたエネルギー地産地消、再生可能エネルギーの普及促進、エネルギーの有効活用等を考慮した上で、市クリーンセンターのバイオマス発電及び市中央卸売市場の太陽光発電による電気の売電と小中学校等への電力供給を同一事業者とする公募型プロポーザルを平成29年度に実施し、地産エネルギーの自給率向上を図ったところであります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中小水力発電や風力発電、木質バイオマス発電や水素エネルギーの積極導入やスマートハウスの導入などエネルギー施策の展開と地域活性化の導入策を図られたい。</li> </ul>	<p>中小水力発電につきましては、設置可能な適地について関係部署と協議を行いながら、導入を検討してまいります。</p> <p>風力発電につきましては、環境啓発を目的に公の施設への設置を検討するとともに、平成31年度に稼働予定の民間事業者による姫神山麓での大規模風力発電施設が着工されておりますことから、引き続き事業者に対し支援をしてまいります。</p> <p>木質バイオマスにつきましては、森林が7割を占める本市において地域特性に適した再生可能エネルギーと認識しておりますことから、熱利用も含めた活用を図るため、関係部署と連携し、木質バイオマス利用推進アクションプランに基づき、取り組んでまいります。</p> <p>また、住宅で使用するエネルギーの管理・標準化を行うスマートハウスは省エネに効果的であることから、平成28年度より住宅用太陽光発電システムの導入と併せて設置するホームエネルギーマネジメントシステムへの補助を実施しており、今後もその普及促進に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部環境企画課）</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゴミ処理広域化における新クリーンセンター建設に関しては、地域住民の合意を前提とされたい。その際、盛岡市全体に対する環境効果のみならず、受け入れた地域にとってどのような利点と欠点があるのかを具体的に説明して話し合いを進められたい。</li> </ul>	<p>県央ブロックにおける新たなごみ焼却施設の整備予定地の選定につきましては、4か所の候補地での説明会や協議等の状況を踏まえ、平成30年8月に「都南工業団地付近」及び「盛岡インターチェンジ付近」を地域住民等との協議を優先的に継続実施する候補地とし、説明会、懇談会等を行っているところであります。</p> <p>整備予定地1か所の選定に向け、地域住民等との対話を重ね、環境対策に関し高度な技術を採用することや、エネルギーを利活用した地域振興・まちづくりを進めること等への理解を深めていただけるよう、丁寧な説明・情報提供に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（環境部廃棄物対策課）</p>